

第 39 回 多機能ホーム二之宮 運営推進会議事録

(小規模多機能ホームぬくもりの家)

日時：令和 3 年 11 月 10 日 (水) 14 時

～

場所：多機能ホーム二之宮 1 階相談室

1 事業所挨拶

コロナ禍の中、暑さも和らぎ、朝晩はだいぶ涼しく感じられるようになりました。ここ磐田市では 11 月に入りコロナの陽性者数も減少傾向にあります。その為、多機能ホーム二之宮でも御入居者様及びご家族様に、三密の回避や面会制限など様々なご負担をお願いして参りましたが、諸々の社会情勢も鑑み、限られた時間、限られた人数での規制緩和を実施する事となりました。まだまだ全面的な規制緩和とはいきませんが、今までの生活と比べ社会性の確保が可能となり、認知症等の予防にも繋がっていくのではないかと思いますので、このまま全面的な面会制限の中止・外出の許可に繋がっていきければと考えております。しかしこれから寒くなるにつれて、コロナウイルス以外にもインフルエンザ等も予防していかなくてはなりませんので、より一層気を引き締めて日々の感染対策や業務にあたるよう職員の皆さんのご協力をお願い致します。

2 出席者紹介

- ・片松 清司 (多機能ホーム二之宮・小規模多機能ホームぬくもりの家 管理者)
- ・神尾 厚子 (グループホームこもれび 施設長)
- ・高尾 美紀 (グループホームこもれび 計画作成者)
- ・竹原 智子 (小規模多機能ホームぬくもりの家 計画作成者)
- ・河野 一弥 (小規模多機能ホームぬくもりの家 計画作成者)

3 事業所よりの状況・活動報告

- ・ 11 月に入りコロナ陽性者数が若干落ちついて参りました。規制緩和のお話もありましたが、ぬくもりの家でも外出行事や慰問、季節の行事など感染予防の観点から実施できなかったアクティビティ活動を再開し、少しでもコロナ禍以前のように地域交流や社会交流の場を確保する中で地域の皆様と共に刺激や喜びのある生活を提供していただ

と考えております。また、現在ぬくもりの家では登録者数に余裕がございますので、より多く地域の方々と交流することにより、小規模多機能ホームぬくもりの家をご理解頂けるよう取り組んで参りたいと考えております。

小規模多機能ホーム ぬくもりの家

計画作成者 河野一弥